



山陽女子が
全国高校選抜大会
予選を兼ねて
中国高校新人大会
予選も兼ねて
12月6、7日に
呉市オークアリー
ナで開かれ、男子
は向原が2年ぶり
、女子は山陽が3
年連続3度目の優
勝を飾った。

山陽圧勝 V3

選抜県予選

男子は向原
2年ぶり

■全国高校選抜大会県予選■

【男子】

▽1回戦

廿日市	11	(4 - 2, 7 - 4)	6	如水館
山陽	32	(18 - 4, 14 - 4)	8	城北茂
広島	38	(21 - 8, 17 - 7)	15	賀茂港
向原	32	(18 - 7, 14 - 7)	14	呉条農工
祇園北	19	(10 - 8, 9 - 8)	16	西宮島
津田	40	(26 - 3, 14 - 14)	17	宮島工

▽準決勝

呉工	40	(22 - 3, 18 - 5)	8	廿日市
山陽	15	(8 - 8, 7 - 5)	13	広島
向原	33	(15 - 9, 18 - 9)	18	祇園北
修道	24	(13 - 7, 11 - 10)	17	三津田

▽準決勝

山陽	17	(8 - 8, 9 - 6)	14	呉工
向原	29	(16 - 10, 13 - 13)	23	修道

▽3位決定戦

修道	32	(14 - 14, 18 - 15)	29	呉工
----	----	--------------------	----	----

▽決勝

向原	27	(17 - 7, 10 - 13)	20	山陽
----	----	-------------------	----	----

【女子】

▽1回戦

賀茂	23	(14 - 9, 9 - 8)	17	清水ヶ丘
津田	24	(9 - 9, 15 - 9)	18	祇園北

▽準決勝

山陽	38	(21 - 2, 17 - 3)	5	賀茂
桜が丘	18	(10 - 7, 8 - 10)	17	三津田

▽3位決定戦

三津田	18	(9 - 9, 9 - 5)	14	賀茂
三津田	18	(9 - 9, 9 - 5)	14	賀茂

▽決勝

山陽	42	(20 - 3, 22 - 2)	5	桜が丘
----	----	------------------	---	-----

男子は準決勝で新人戦で同じ準決勝で敗れた向原が修道に雪辱の勢いで大差をつけ逃げ切った。女子決勝は新人戦とまさる山陽が速攻から着実に加点、桜が丘に圧勝した。2月6、7日にキリンピラエッセイ周南総合スポーツセンターでは2位まで、国予選には3、4位が出場する。

◆女子決勝メンバー◆

【山陽】	学年	得点	【桜が丘】	学年	得点
網本 優菜	①	—	井上 千夏	②	—
三宅 菜月	②	3	矢野 未晏	②	0
塩田 奈々	②	12	福田 優月	①	0
平川 結衣	②	10	山本 美星	①	1
吉政 真来	②	8	井手 吉茜	①	1
木村 凜	②	0	重本 悠花	①	2
角森 彩	①	0	高山 渚	②	1
川口 華代	①	8			
山本 遙香	①	1			
鴉 実優	①	—			
深田 茉優	①	0			

◆男子決勝メンバー◆

【向原】	学年	得点	【山陽】	学年	得点
狩山 拓磨	②	—	久村 孝太	①	1
板村 誠	②	4	山下 凌矢	①	6
塩崎 竜也	②	5	塚田 隼丞	①	3
岡部 光樹	②	4	川手 悠大	②	2
中山 史椰	①	5	福原 隼佑	①	6
政岡 凪	①	4	村上 禎幸	②	1
山根 将平	①	5	岡野 陽介	①	1
マルチネス・ソコ	①	—	駒井 翔太	①	0
			日垣 翔太	①	—
			立石 将牙	②	0
			二井山 誓	①	0

◆3位決定戦メンバー◆

【男子】

★呉工	★太樹	②	★修道	★嘉月	②
川村 哲智	①	★城野	★夏一	②	
脇田 稜樹	①	★山本	★将直	②	
内田 保寿	②	★石堂	★西大	②	
久保 井谷	②	★堂西	★小中	②	
仁井崎	②	★伊藤	★松山	①	
河崎 安丸	①	★伊藤	★島田	①	
國石 英光	①	★松山	★中野	①	
安丸 英光	①	★伊藤	★島田	①	
石洪 住吉	①	★伊藤	★島田	①	
福住 吉井	①	★伊藤	★島田	①	
竹 翔	①				

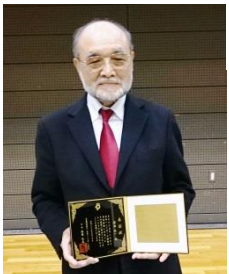
【女子】

★賀茂	★稀代	②	★三津田	★子萌	①
★越有	★由昌	②	★鹿野	★響希	②
★東倉	★彩優	②	★吉川	★満千	②
★元光	★優海	②	★高木	★玲瑠	②
★野本	★智文	①	★日高	★愛美	①
★中上	★み	①	★佐塚	★み	①
★堀松	★真佑	①	★堀松	★華乃	①
★堀松	★美結	①			



男子決勝・山陽ゴールに迫る向原

全日本総合選手権を改称 初の日本選手権



浜脇名誉会長

功績をたたえ 日本協会表彰

浜脇純一・広島県協会名誉会長が長年の功績を称え日本協会から表彰された。12月6日に広島市東区スポーツセンターで行われた日本リーグの会場で市原則之・日本協会副会長から記念の盾が贈られた。

浜脇名誉会長は2003年から12年間にわたって県協会会長を務め、ハンドボール界の発展、振興に尽力した。

■日本選手権■ 県関係分

- 【男子】湧永製薬
▽3回戦
●31(15-19、16-19)38早大
【女子】メイブルレッズ
▽2回戦
○42(24-6、18-0)6HC岡山
▽準々決勝
○22(9-8、8-3、2-1)21飛騨高山
▽準決勝
●17(8-8、9-11)19オムロン

高校生以上に門戸を開放、全日本総合選手権から日本選手権に名称を改めた初の大会が12月21日から名古屋市で開かれた。

男子の湧永製薬は3回戦でインカレ2位の早大に敗れ、昨年に続き初戦で姿を消した。女子のメイブルレッズは準々決勝で飛騨高山と第2延長にもつれ込む大接戦だったが、ノータイムフリースローを高山が気迫のゴールで突き放した。オムロンとの準決勝は2点差で涙のみ、7年連続の3位となった。

メイプル3位 湧永初戦敗退

北國22年ぶり栄冠

男子はトヨタ車体が4年ぶり2度目の優勝。女子は北國銀行が22年ぶり3度目の女王に輝き、全日本社会人選手権、国体と合わせ3冠を達成した。



タイトル待ってるよ

80余人がメイブルレッズ激励

メイブルレッズ頑張れー。日本選手権開幕を控えた12月16日、広島市内のホテルで激励会が開かれ、各界から80余人が集い選手にエールを送った。金明恵監督は「何としても一つはタイトルを」と優勝宣言、会場は大きな歓声と拍手に包まれた。

★かつおカップ★

【予選リーグ】メイブルJr①4勝、呉ジュニア③2勝2敗【1位グループ】メイブル②1勝1敗【3位グループ】呉ジュニア①2勝【決勝T】1回戦メイブル12-5呉ジュニア▽準決勝メイブル5-1貝塚▽3位決定戦メイブル15-11境港マリナーズ

3回目を迎えた「かつおカップ」は12月5、6日に高知市のくろしおアリーナで

- ◆男子県選抜◆
 広上 永遠③呉中央中
 姉ヶ山 京②甲田中
 道本 優也③昭和中
 渡部 寛③片山中
 住吉 連②甲田中
 並木 央介③片山中
 松村 篤②メイブルJr
 井手 虎太郎②メイブルJr
 中村 権一②メイブルJr
 有松 治人②呉中央中
 大田 義也①甲田中
 岡向 天空②呉中央中
 河野 想大②メイブルJr
 首藤 岳飛①甲田中
 前川 大樹①甲田中
 小先 勇輝①甲田中

あり、メイブルジュニアと呉ジュニアが参加した。決勝トーナメントでいきなりメイブルと呉が対戦するくじ運のいたずらもあった。

メイブルは準決勝で貝塚に敗れたが、3位決定戦で境港マリナーズを下し、2年ぶり3位となった。

女子世界選手権

日本19位ながら

女子の世界選手権は12月5日からデンマークで行われ、日本は19位に終わった。1次リーグA組の日本は1勝4敗の5位で各組2位までの決勝トーナメント進出を逃し、17-20位決定予備戦に回った。

予備戦では中国に敗れ、19、20位決定戦でブルトリコを下した。

この中で気を吐いたのがメイブルレッズの松村杏里。最終のブルトリコで9得点するなど7試合で32得点。藤井紫緒(宣真高教)とともに日本最多得点を記録。得点ランキング27につける活躍を見せた。

◆松村の得点とSH◆

- ・デンマーク 3/ 4
 - ・モンテネグロ 6/ 7
 - ・チュニジア 6/10
 - ・セルビア 2/ 4
 - ・ハンガリー 2/ 4
 - ・中国 4/ 6
 - ・ブルトリコ 9/11
 - 計 32/46
- Ave 0.700

男子日本リーグ

湧永5位ターン

日本リーグ男子は12月の第5週で中断期間に入った。一部を除き1巡目の8試合を戦い、前半を消化した。

湧永製薬は第4、5週の4試合を3勝1敗で乗り切り4勝1分け3敗、白星先行で5位に浮上した。

岩国、広島での2連戦に連勝した後、トヨタ車体には競り負けたが、琉球には後半突き放し4勝目を挙げた。

故障者を多く抱える苦しい戦いを強いられている中山監督の「年内は何としても五分の星を残したい」の最低限の目標はクリアした。今月下旬再開の後半戦での巻き返しが待たれる。

★湧永製薬の成績★ 第4、5週

- ・第4週
 ○31(16-11、15-10)21トヨタ紡織
 ○34(15-10、19-8)18北陸電力
 ・第6週
 ●26(13-14、13-18)32トヨタ車体
 ○24(12-12、12-9)21琉球

■日本リーグ男子■ 第5週終了現在

	試	勝	分	敗	勝点	得点	失点	差
①トヨタ車体	8	6	1	1	13	232	196	36
②大同特殊鋼	8	5	1	2	11	225	203	22
③トヨタ自動車	8	5	0	3	10	199	203	-4
④大崎電気	6	4	1	1	9	180	153	27
⑤湧永製薬	8	4	1	3	9	223	205	18
⑥琉球	8	3	0	5	6	209	224	-15
⑦豊田合成	8	3	0	5	6	232	237	-5
⑧トヨタ紡織	7	2	0	5	4	172	196	-24
⑨北陸電力	7	0	0	7	0	159	214	-55

呉で来月11日 日本リーグ

入場無料 メイプルvs三重 湧永vs大崎

呉市で日本リーグが開催される。2月11日(祝日)に呉オークアリーナを会場に男女の強豪が集結し、2試合が行われる。

13時から女子のメイブルレッズ対三重バイオレットアイリス、15時から湧永製薬対大崎電気。入場は無料。

呉での開催は久しぶり。多くのファンの来場が期待される。

一方、世界選手権などで開幕が新春となった女子は9日に開幕する。今シーズンは昨年までの3回戦総当たりでなく2回戦総当たりのリーグとなる。

若返った新生メイブルレッズがどんな結果を残すかも注目される。

地元の初戦は16日で、オムロンを迎え、東区スポーツセンターで行われる。スローオフは14時。

女子は9日に開幕



JOCCカップ大会

男子県選抜 決勝T進出はならず

JOCCジュニアオリンピックカップ大会は12月24日から沖縄県浦添市民体育館などで開かれ、男子の県選抜は予選リーグH組で2敗、決勝トーナメント進出はならなかった。

- 16(6-7、10-18)25岩手
- 20(9-14、11-16)30浦添市